

歴史知り

歴史刻む

「鯖街道」76キロ

ウルトラマラソン

小浜市内から京都市上京区の賀茂大橋西詰までの山岳コース約76キロを一気に走る「第11回鯖街道ウルトラマラソン」が14日行われ、男子は京都市北区の松原さん三三三が大会初の6時間17分19秒で2連覇しました。昨年自身がマークした大会記録を21分41秒も短縮しました。女子は豊中市の岩崎栄美さん三三三さんが7時間23分33秒で連覇しました。

小浜→賀茂大橋

北区の松原さん 大会新で連覇

「鯖街道ウルトラマラソン」設かれています。

鯖街道の歴史を知ってもらおうと実行委員会形式で開催、京都、大阪、兵庫を中心に22都府都トライアスロンクラブが主催、県から294人が参加、最高齢は71歳でした。Bコースには9人中の大津市葛川梅ノ木町をスタートする約42キロのBコースも新設されています。

ウルトラマラソンは、フルマラソンのしんどさから、ペースを落とし長距離を楽しむ中高年ランナーの転向組が多く、50代を中心に40歳以上が参加者の8割を占めています。

三十六峰マウンテンマラソンの2連覇と合わせ2大会で連覇を果たしました。「大会記録が更新できてうれしい」と話していました。タクシー運転手ですが、亜細亜大で箱根駅伝を走り、実業団のMDI（現在のレオパレス21です）に属していた92年のびわ湖毎日マラソンで2時間15分14秒をマークし6位に入るなど輝かしい実績があります。

大会記録が6時間18分と勘違いしていたようで、「コースの半分過ぎからきつかったけど、残り数キロで大会記録が更新できそうだったので思いっきり行った」と快走を振り返っていました。

【男子】▽A ①松原肇（京都市）6時間17分19秒②西川剛（京都市）③田中誠（舞鶴市）▽B ①土屋信幸3時間38分16秒②川前紀尚③藤村安信

【女子】▽A ①岩崎栄美（豊中市）7時間23分33秒②長谷川梨花（京都市）③寒川陽子（京都市）▽B ①安田美恵子4時間23分52秒②若原広美③杉田玲子



大会新で男子の2連覇を飾った松原さん（賀茂大橋西詰の鴨川河川敷）